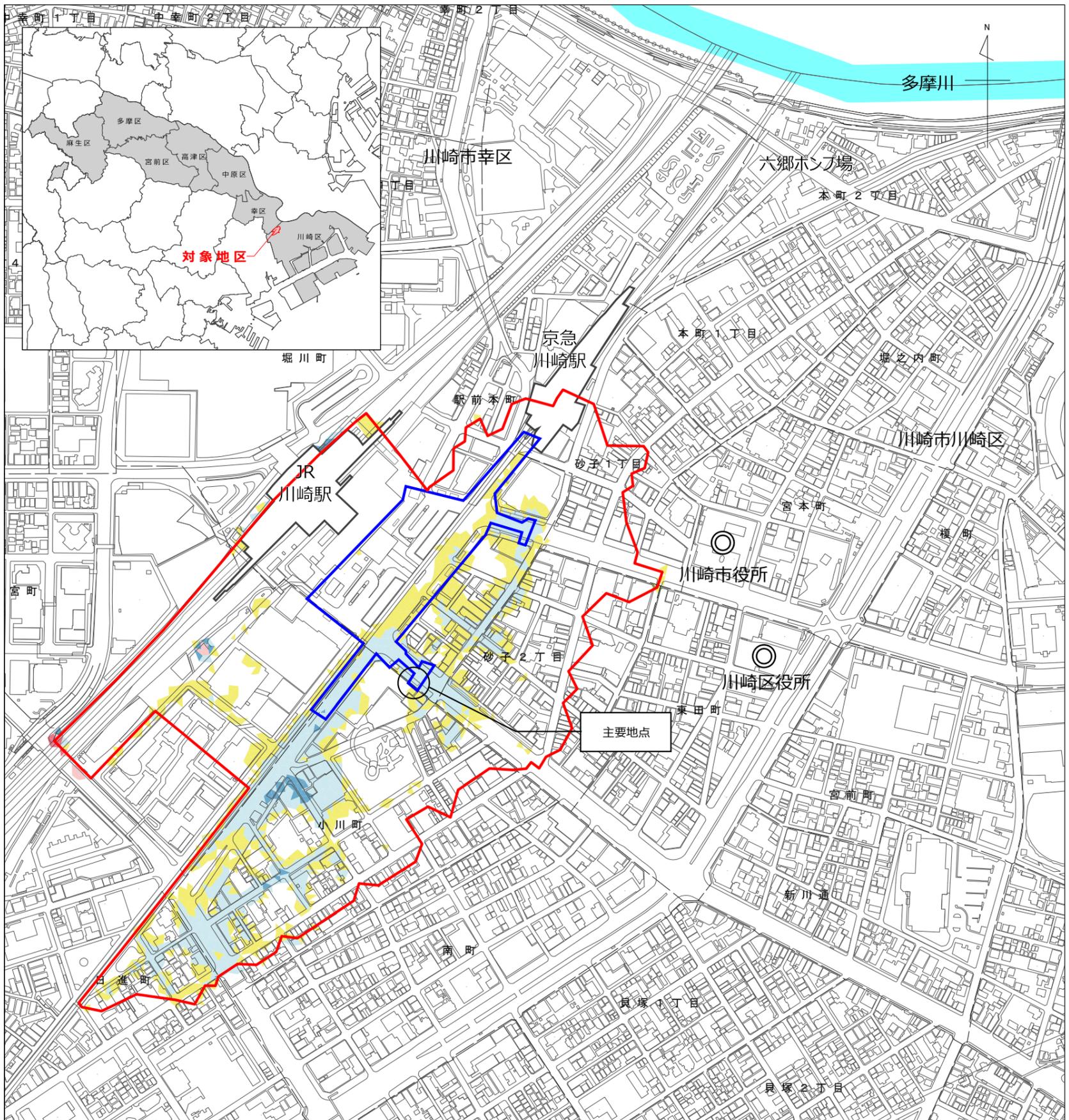


水防法第14条の2に基づく 雨水出水浸水想定区域図



雨水出水浸水想定区域図

1. 説明文

- (1) この図は、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による雨水出水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定区域図は、平成30年度末時点の川崎駅東口周辺地区の下水道整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う雨水出水による浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) この図において、水防法第14条の2の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、水位周知下水道(川崎市公共下水道堀川幹線)の排水区域などのうち、地下街の浸水に係る区域です。
- (4) このシミュレーションにあたっては、河川の氾濫による浸水及び高潮等による浸水は考慮していません。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- (5) 雨の降り方、排水施設や土地利用の状況、浸水範囲の表示方法により、雨水出水浸水想定区域内で着色されていない区域においても浸水が起こる可能性があります。

2. 基本事項

- (1) 作成主体 : 川崎市
- (2) 指定年月日 : 令和3年4月30日
- (3) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第1項
- (4) 対象となる水位周知下水道 : 川崎市公共下水道堀川幹線
- (5) 指定の前提となる降雨 : 想定最大規模降雨(時間雨量153mm)(総降雨量160mm)

3. 主要な地点における一定時間ごとの水深の変化

右の表は、水防法第14条の2に規定された雨水出水浸水想定区域において、想定最大規模降雨(時間雨量153mm)に伴う雨水出水による主要地点(地下街の出入口付近)の水深の変化をシミュレーションにより予測したものです。

4. 備考

浸水が想定される区域(着色部)は1メッシュ(平均60㎡程度)により示しています。

雨水出水特別警戒水位到達後の経過時間	主要地点の水深
到達時	0cm
15分後	約35cm
30分後	約23cm
45分後	約20cm
60分後	約18cm
75分後	0cm

※雨水出水特別警戒水位
水防法第13条の2に規定された、水位周知下水道である川崎市公共下水道堀川幹線の雨水出水特別警戒水位のこと。

凡 例

浸水した場合に想定される水深

- 0.1m ~ 0.2m未満
- 0.2m ~ 0.5m未満
- 0.5m ~ 1.0m未満
- 1.0m ~ 2.0m未満
- 2.0m以上

雨水出水浸水想定区域

地下街の範囲

町丁目界

市役所・区役所

100 0 100 200 300 400m